|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ５．６年 | | ゴール型「フラッグフットボール」単元指導計画（案） | | 運動場 |
| 単元目標 | 知識及び技能 | | ボール操作とボールを持たないときの動きによって、簡易化されたゲームをすることができるようにする。 | |
| 思考力、判断力、表現力等 | | ルールを工夫したり、自己やチームの特徴に応じた作戦を選んだりするとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えようとすることができるようにする。 | |
| 学びに向かう力、人間性等 | | 運動に積極的に取り組み、ルールを守り助けあって運動をしたり、勝敗を受け入れたり、仲間の考えを受け入れたりすることができるようにする。  場や用具の安全に気を配ることができるようにする。 | |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 時間 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ | ６ | ７ |
| 学習の流れ | 0  5  10  30  40 | １．整列・あいさつ　　　２．準備運動　　　３．めあての確認 | | | | | | |
| 【めあて】  フラッグフットボールの目標と学習の進め方を知ろう。 | 【めあて】  ミニフラッグフットボールにチャレンジしてみよう。 | 【めあて】  パスの投げ方、捕り方を知り、パスを回してみよう。 | 【めあて】  ランにチャレンジして、フラッグフットボールを楽しもう | 【めあて】  フラッグフットボールのルールを知り、高めあおう。 | 【めあて】  作戦を選んだり考えたりして、勝利を目指して競い合おう。 | 【めあて】  フラッグフットボール大会に取り組もう。 |
| ４ オリエンテーション  ・学習の進め方  ・１時間の流れ  ・場づくり  ・ルール  ・チーム決め  ５ 基礎感覚運動  ・１人ボール遊び  ・パスゲーム  ・シュートゲーム  ・パス＆タッチダウン  ６　ミニゲーム  　簡易化されたゲームにチャンレンジする。 | 基礎感覚運動…・１人ボール遊び　・ハンドオフ練習　・パスゲーム　　・サインパスゲーム　・ラン練習　・パス＆タッチダウン  ※単元後半はチームで練習を選択して取り組むことも可。 | | | | | |
| ４．活動①  　簡易化されたフラッグフットボールにチャレンジして、どんな技能が必要か考えることができるようにする。  パス、キャッチ、ラン、守り、作戦 | ４．活動①  　児童を見本にパスのなげ方、捕り方を考えさせる。  ※副読本に動画あり | ４．活動①  空いているスペースに走ることが得点につながることに気づかせ、ボールを持たない時にどう動いたらボールがもらえそうか、視点を与え考えさせる。 | ４．活動①  お楽しみフラッグフットボール  みんなで「どんな試合をしたいか」共有する。 | ４．活動①  既存の作戦を選んだり、考えたりすることができるようにする。 | ４．活動①  どのような作戦で攻めるのかを話し合い、チャレンジさせる。 |
| ５　きらりタイム・・・友だちやチームの動き等から、うまくできるコツや友だちの良い点等を全体で確認する。 | | | | | |
| ６．活動②  　パスを使ってミニゲームができるようにする。  ・パスゲーム  ・パスランゲーム  ※守りはおかずに、まずは投げたりキャッチしたりを楽しみながら取り組めるようにする。 | ６．活動②  ①パスをつないでチャレンジし、タッチダウンの楽しさを味わうことができるようにする。  ②守りを一人おいて、チャレンジさせ、守りがいることでの違いを感じることができるようにする。  パス＆シュートゲーム | ６．活動②  お楽しみフラッグフットボール  　ルールを覚えたり、苦手な子でも楽しめることを目的に、お楽しみフラッグフットボールを楽しむことができるようにする。  　・兄弟チームが相手。  　・得点はつけない  　・守りは１ｍ以上離れる  　・ノーマークゾーンを設ける  お楽しみフラッグフットボールの後には、個人やチームのよかったところを兄弟チームにアドバイスしてもらったり、チーム内で話し合ったりして考える。 | | ６．活動②  お楽しみフラッグフットボール  　作戦を選び、スペシャルアタックチャンス（得点２倍）で得点がとれるように、【話し合うことができるようにする。  ※規則（ルール）の工夫についても考えながらチャレンジできるようにする。 | ６．活動②  　チームタイムの中でどのような作戦で攻めるのかを話し合い、チャレンジさせる。  ※スペシャルアタックチャンスの活用＝得点２倍  単元の学習を振り返って、**※運動の楽しさや喜びを味わうために取り組んだことを伝え合うようにする**。 |
| ☆ふり返り（できるようになったこと、難しかったこと、どんな動きが楽しかったか、友達の良いところ、頑張りたい事等）必要に応じて実技を結びつける | | | | | | |
| 評価規準 | 知・技 |  | ○ | ○ |  | ○ |  |  |
| 思判表 |  |  |  | ○ |  | ○ | ○ |
| 主体的 | ○ |  |  |  | ○ |  | ○ |

作成：体育科指導CO金城